

公益財団法人 JKA「2025 年度福祉車両整備の整備補助事業」第 1 回自己評価報告書

開催日時：2026 年 3 月 25 日(金)17：30～18：00

出席者：趙群（所長）、青柳孝子（生活相談員）、佐藤美保子（看護師）、星武広（機能訓練士）、安藤綾華（介護職員）、日浦さおり（介護職員）

補助事業に係る第 1 回評価会を開催したので、以下の通り報告します。

1. 事業完了(納車)までの過程

2026 年 1 月 9 日(金) 納車日

2 月納車予定の計画に対して、日産自動車谷原店のご協力により 1 月中に無事納車された。

2. 運行件数

運行期間	利用日数	延べ利用者数	利用回数	距離
2026 年 3 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日	26 日	445 人 (うち車いす約 91 人)	159 回	1044 km

3. 情報発信の方法

- ・デイサービス利用者及び家族にお便りを送付
- ・施設内掲示板へのポスターの掲示
- ・2 月 23 日当法人 インスタに事業完了と車両導入の記事を掲載
- ・10 月の中野区民による中野区民のためのボランティア情報紙に掲示予定

4. 議事

JKA 補助事業に伴う自己評価について

(1) 個別項目の評価検討

① 事業内容-実施計画・体制・・・採点 5

当初2月に予定していた新車導入については、自動車メーカー及び販売店のご協力により1月中に納車することができました。これに伴い、契約期間中にリース車両の返却ができました。また、デイサービス業務に支障もなく、円滑な業務継続を確保できた。

② 達成目標-事業の実施の結果・・・採点 5

車両管理担当者が保険、自動車管理簿、車両使用方法の説明等を実施し、デイサービススタッフが安全に使用できる体制を整え、万全な体制で送迎サービス開始できた。

③ 達成目標-事業の実施の結果・・・採点 4

利用目標数は、1日の平均利用者数17～18名、稼働日数26日とあったが令和8年3月において、1日の平均利用者数約17.12名。（本年度延べ利用者数が5606名、平均1日18.19名）今後、外出レクやドライバー等行事を通じて、車両の活用機会を増やし、目標拡大を期待できると思います。また、目指し本事業を広くPRしていきたい。

④ 情報発信-事業の実施結果・・・採点 4

- ・デイサービス利用者及び家族にお便りを送付し、導入車両の紹介を行った
- ・施設内掲示板に事業完了のポスターを掲示し、職員全員に周知した。
- ・当法人インスタに事業完了と車両導入の記事を掲載した。

⑤ 情報発信-競輪・オートレースの補助金の事業であること・・・採点 4

- ・④の情報は発信には、常に競輪の補助金であることを明示した。
- ・10月の中野区民による中野区民のためのボランティア情報紙に掲示予定

⑥ 自己評価の体制・・・採点 4

- ・デイサービス職員にアンケートを行い、その結果と利用者アンケートの結果の共有を行った。
- ・上記の結果を踏まえて、評価を実施し当法人 HP で公表した。

5. 補助事車両導入に対する評価

(利用者・家族)

- レ 新車に乗れてうれしく感激です。
- レ 揺れを感じない 新車に乗れて大変うれしい、競輪の補助金と聞いて素晴らしいと感激した。(車いす利用の方)
- レ 揺れを感じなく、乗っていてとても安心。(車いす利用の方)
- レ 車内広々としていて、乗り心地よい。
- レ 新しい車に乗れて嬉しい。(車いす利用の方)
- レ ステップ台が、意外にしっかりしていて、乗り降りしやすい。
- レ デザインが素敵。みどりの競輪の塗装色もきれい。

(職員)

- リフトやスロープの操作性がよく、乗り降り介助時の身体負担も軽減した。
- 振動が少なく、運転していても快適。
- バックモニターなどがとても見やすい。
- △ 車体の長さが少しだけ長くなったと感じております。
- 利用者の乗降時の安全性・安心感は高まった。
- 業務の効率化につながっている。
- 身体的・精神的負担が減った。

以上